

# マンション管理新聞 2019.3.25

(5) 2019年(平成31年)3月25日(毎月30日/15日/25日発行) 第1100号

## 条例案 原案通り可決

### 3/20 都庁 整備委員会 修正案提出は否決

#### 東京都議会

東京都議会第一回定例会(3月20日)で、都庁が提出した「東京都条例第110号(東京都マンション管理促進条例)」の修正案が、3月20日の東京都議会整備委員会(3月20日)で否決された。これにより、原案が可決された。

この条例は、マンション管理組合の設立を促進し、管理組合の機能を向上させることを目的としている。また、管理組合の設立に際しては、管理組合の規約を定める必要があることを規定している。

修正案は、管理組合の設立に際しては、管理組合の規約を定める必要があることを規定している。また、管理組合の設立に際しては、管理組合の規約を定める必要があることを規定している。

管理組合の設立に際しては、管理組合の規約を定める必要があることを規定している。また、管理組合の設立に際しては、管理組合の規約を定める必要があることを規定している。

### GOODS 拒架にもなる毛布

#### 帝人フロンティア 管理組合に人気

帝人フロンティア 毛布がもたらした防災対策は、マンション管理組合にも注目を集めている。毛布は拒架にもなるため、火災発生時に避難経路を確保する際に役立つ。また、毛布は断熱性が高く、寒い季節には避難者の体温を保温する効果もある。帝人フロンティアの毛布は、軽量でコンパクトなデザインが特徴で、マンション管理組合にも人気を集めている。



拒架として使用する、毛布は避難者の体温を保温する効果もある。また、毛布は断熱性が高く、寒い季節には避難者の体温を保温する効果もある。帝人フロンティアの毛布は、軽量でコンパクトなデザインが特徴で、マンション管理組合にも人気を集めている。

毛布は拒架にもなるため、火災発生時に避難経路を確保する際に役立つ。また、毛布は断熱性が高く、寒い季節には避難者の体温を保温する効果もある。帝人フロンティアの毛布は、軽量でコンパクトなデザインが特徴で、マンション管理組合にも人気を集めている。

### 19年度にモデル事業

#### 管理組合 設立支援

国土交通省は、マンション管理組合の設立を支援するためのモデル事業を実施する。この事業は、管理組合の設立に必要な経費を補助し、管理組合の機能を向上させることを目的としている。また、管理組合の設立に際しては、管理組合の規約を定める必要があることを規定している。

## 導入100棟突破

### 「ゆいぽた®」

#### テンファイートライト

(本社東京)は3月1日、開発・販売を手掛ける「ゆいぽた®」の導入実績が全国100棟を達成したと発表した。ゆいぽたはパソコンやスマートフォンなどから、災害時に必要な家族の安否情報や住民との相互連絡などを可能としたICTサービス。

マンションへの導入は2015年3月に開始。今年2月1日現在、累計導入実績は1029棟・5万5835戸。